

## 新会員紹介

小川 実 さん(平成7年10月20日定年)

住所 太田市泉町1150-1 ☎0276-31-0106



昭和34年10月に入社し、36年間お世話になりました。

昭和59年10月から定年までの11年間の三菱電機ホーム機器(株)への出向期間を含め、工作関係に2年間、技術管理に1年間、その他会社生活のほとんどを品質保証部の業務に従事しました。

品質保証部の主たる業務は文字どおり、製品開発から出荷までの品質検証・管理を司るところですが、「CUSTOMER-SERVICE」というもう一方の重要業務を担っています“忍耐のいる仕事でした”お蔭様で耐えることの価値を身をもって習得することができました。

今後は諸先輩の御指導を頂きながら、地域社会に些かでもお役に立てますよう精進致す所存でありますので宜しくお願い致します。

真下 富夫 さん(平成7年10月20日定年)

住所 尾島町堀口1256-2 ☎0276-52-2695



昭和34年7月に入社、前半は品管、温水器、特電、回転機に従事。後半は販売の仕事に変わり、沖縄八重山列島から北は釧路や北見に至るまで全国を飛び回りました。

最後の4年間は菱電不動産(株)に出向し、分野のちがう事務的な経験もしました。そして平成7年10月20日定年退職となりました。

退職後は、10数年間飛び回った思い出の場所へ、季節を選んで、自由気ままにのんびりと歩いてみようと思っています。

そして数年後は地域のサークル活動を通して、社会への奉仕や自分自身の健康維持にも結びつけていきたいと思っています。今後とも宜しくお願いします。

## 会員投稿

## アメリカ旅行記(第1回)

伊勢崎市 穴倉 周作

円高の影響で外国旅行をする方が多くなってきました。すでに皆さんも何度か行かれているかと存じますが、私たち夫婦も今年(1995年)5月末から約2週間の日程で、一歳半の孫娘に会いたいという願いと観光旅行を兼ねて、アメリカ・バークレイへ行ってきました。バークレイは、アメリカ西海岸のサンフランシスコ市からサンフランシスコ湾を隔てた対岸にあり、ベイ・ブリッジを渡ってすぐの有名なUC(カリフォ

金払込証明書」を来年度の継続用申込書とともに、別途郵送いたします。②紙面スペース

ルニア大学) バークレイ校で知られる学生の街です。

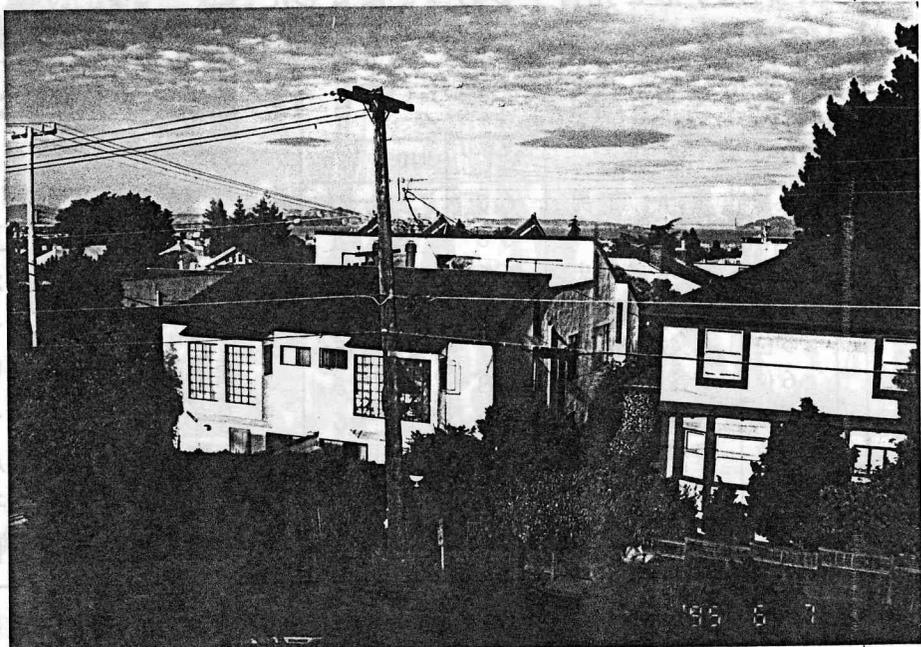
私たちは、旅行社が募集するいわゆるバック旅行の経験は少なく、大半は格安航空券の購入のみで出発し、現地で数学研究のため海外に長期滞在することが多い息子に厄介になるという気ままな旅で、今回もそのケースでした。このため多少皆さんの旅と異なるものがあるかと存じますので、いくつか紹介してみたいと思います。

### ●その1 住まい(1)

市民の日常生活を見るために、代表例として取り上げました。

まず住まいですが、バークレイの町は海岸から少し入った丘陵地帯の中腹にあり、小さいけれど個性的なことで知られており、平均的なアメリカの町とは少し異なるようです。特定の建物、例えば大学や市の公共施設の建物などは、高く大きいものがありますが、住宅街の家は木造の3~4階建ての一戸建てが多く、傾斜地でありながら各戸とも充分に敷地と緑を持ち、家のデザインも非常に個性的で、明るい色彩の家が並んでいます。

息子もこのような住宅街の一角の古い木造4階建てのアパートの一室を借りて住んでいましたので、部屋からの眺めもよく、朝、ブラインドを開けると、真正面にゴールデン・ゲート・ブリッジが見え、その左にサンフランシスコのダウンタウン、更に左にベイ・ブリッジ、手前には、ヨットが浮かぶサンフランシスコ湾が一望でき観光地にいる気分になりました。ゴールデン・ゲート・ブリッジやダウンタウンの高層ビルの上



部は、霧に覆われていることが多く、さすが霧のサンフランシスコだなと感心しました。アパートはほかのほとんどの家と同様に、ガレージが1階(半地下)にあり、防犯のために常に頑丈なシャッターで閉じられており、車が出入りするときはリモコンで開閉するようになっていました。更にガレージから部屋へ行くには仕切りのドアに鍵がかかっており、また道路からの入り口である玄関にも鍵がかかっているという厳重さです。

訪問者は合鍵を持っていないので、玄関横の番号ボタンにより部屋番号を入力し、インターホンで相手呼び出し、確認してもらって解錠してもらい、玄関に入れる仕組みになっています。当然ですが各部屋のドアには鍵、しかも二重の鍵がかけられているのです。エレベーターの乗り降りは自由でした。

ガレージの周囲はほとんどが壁で、わずかに鉄格子のはまった明かりとりの小さな

窓がいくつかあるだけの日中でも暗いところでした。

このように防犯には、細心の注意を払っているのですが、美観を兼ねて、ごみの捨て場所はガレージの中にあり、区分は違っていました。分別収集を行っていましたが、区分は紙・金属・燃えるごみで、生ごみはすべて流し台に組み込まれたフード・ウエスト・ディスポーザーで処理していました。(以下次号につづく)

## 10月17日に 第2回(秋季)グラウンドゴルフ大会 を開催

大会当日は少し風は強かったものの、朝から文字通りの秋晴れ。会員24名の参加を得て、盛大に楽しい大会を開催することができました。

コートコンディションは最高でホールインワン続出、準備した賞が不足する騒ぎで、約束手形を発行するありさまでした。

3ラウンドのスコア合計による競技結果(上位10名)は下表の通りです。

順位	氏名	スコア	H10	BD
優勝	金子 吉男	60	1	10
準優勝	内田 正一	66	2	4
3位	茂木 忠	66		9
4位	斎藤 慶蔵	66		7
5位	祖父江 常雄	67	1	5
6位	長谷川 錦一	68	1	6
7位	大竹 照雄	68	1	5
8位	根岸 佳代子	68	1	5
9位	竹沢 由光	69	1	7
10位	江田 昭	70		5



### 優勝者(金子吉男さん)の言葉

月並みな言葉ですが、楽しくプレイができたのはグループのメンバーが良かったこと。

強風に助けられ、いつものベテランの人たちの実力が発揮できなかったのだと思います。

今回の優勝は、ゴルフ・ゲートボールの練習の成果と、たまたま調子が良かったと思います。

次回も上位入賞を目標に頑張ります。

**編集後記** 菱の実会の年間の二大行事のひとつである一泊旅行も無事に終わりました。今年は常連の不参加者が多かったように感じられますが、その多くは地域社会・趣味の世界で活躍中の方々とか、皆さん元気なこと何よりです。

でも一年1回の旅行ならば、温泉・景色とともに、元気な仲間との語りも捨てがたい。時期も考えて(なにかの商業では無いが…)両方のいいとこどりはできないものだろうか。

事務局の継続的かつ大変な努力により、「馬電菱の実会だより」も31号が発行される運びとなり、紙面も当初のA4版1枚からA3両面に拡大したにもかかわらず、掲載予定記事が次号へ先送りされるという状況までになりました。しばらくは菱の実会だよりでお楽しみ下さい。(宍倉 周作)

発行 発行責任者 斎藤 慶蔵 三菱電機労働組合群馬支部  
1995-11-6 No.31 編集「菱の実会だより」編集委員会 電話 0276-52-3874

ィバル(10/14)には大勢の会員の方にご来場いただき、大変ありがとうございました。

会員投稿

## アメリカ旅行記(第2回)

伊勢崎市 宍倉周作

## ●その1 住まい(2)

アパートの部屋は3LDKでしたが、かなり広く、一番せまい部屋でも12畳くらいあり、トイレ・洗面所は3ヶ所もついていましたが、空調機器は暖房のみで冷房設備はありませんでした。日中と夜との温度差がかなりあり、夏でも夜に暖房を使う時もあるそうです。

意外なのは、台所・洗面所を除き部屋には天井照明がなく、壁照明・スタンドライトでしたが、室内は天井・壁が白色塗装されているため結構明るかったように記憶しています。

天井までの高さは2尺40寸、ドアは高さ2尺、幅80寸。なにごとにもビッグなアメリカでも、これらは私たちが生活するのに何ら不便はないが、台所の流し台の高さは94寸、電気レンジ台は90寸あり、洗面台も高く、さすがに身長の高い私たちには使いにくかった。

アパートは借りると、その日から使用できるように勝手道具はいっさいそろっている。皿・コップ・フォーク・スプーン・ナイフ・電子レンジ・トースターはもちろん大型の冷蔵庫・電気オーブン・食器洗い兼乾燥機まで備え付けでそろっており、外国ではこれが普通のようなのであるが、これは便利だと思う。

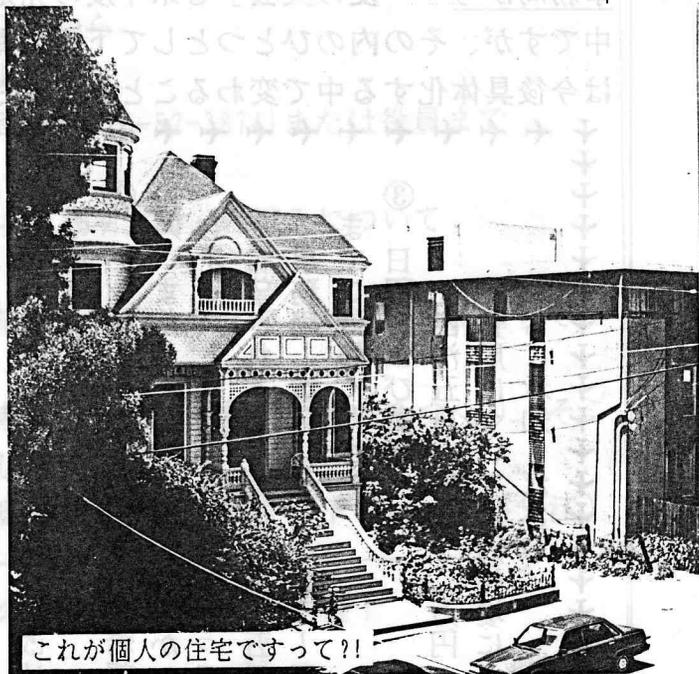
洗濯機・乾燥機はガレージ横の部屋に設置してあり、共同利用方式であったが、町中のコインランドリーまで出かけなくても、用事が済むようになっていた。

このように各戸にガレージが備え付けられ、裏通りには料金が安いパーキングメーターが設置されていても道路のいたるところに路上駐車のある車があり、さすが車社会の国だなあと思ったわけですが、道路が広いためあまり邪魔にもなりません。ただ車の中には何も置いてなく、あっても子供のおもちゃ程度のものでした。

また外見的には赤さびの出た車、バンパーやフェンダーのない車、でこぼこだらけの車などが人目などは気にせず、平気な顔をして走っており、輸送という機能さえ満足すればそれでよしというような感じを受けました。

## ●その2 スーパーマーケット(1)

スーパーマーケットの一番の印象は、とにかく値段が安く、種類が豊富で、新鮮





会員投稿

## アメリカ旅行記 (第3回: 最終回)

伊勢崎市

穴倉 周作

## ●その2 スーパーマーケット(2)

また肉類も、長さ25センチ、幅20センチ、厚さ2.5センチくらいの牛肉が、2枚で約1,100円という値段です。どうしていろいろな品物がこんなに安いのか不思議でなりません。

値段が安いなかでもスーパー間で差があり、安い店ほど乱雑で混み合っており、高い店はきれいでゆったりしており、お客の数も少ないようです。息子たちも近くのスーパー3店を、買う品物により使い分けていたようです。嫁はアパートの大家さん(若いデンマーク人の女性)と仲良くなり、たまたま一番遠い店が、野菜や果物が新鮮で豊富にあり、値段も安かったので、一緒に車に乗せてもらい週に1~2回の買い物をしていました。

酒好きの私には、店の中でアルコール売場が結構な面積をとっており、並んでいる容器が大きく、安いのを羨ましく思ったのはひが目だったのでしょうか?

例えば、カリフォルニアが産地のためか、一番目立つところに置いてあるのは1ガロン(約3.8リットル)入りのワインのビン・ペットボトルです。値段は6~7ドルすなわち当時のレートで換算すると500~600円という安さでした。

ここでも日本の進出がすごく、スーパーの品物の名前が日本語名のローマ字で表示されているのです。例えば大根、椎茸、わさびなどかなりの種類です。大根などはブルーネック・ダイコンとまで、日本の青首大根という名前をそのまま取り入れているような感じのものさえあります。

乾燥椎茸、太巻き寿司、のり、納豆、梅干しなど日本人向けのものかも知れませんが、日本の食材も売られています。

レジでは買った品物を台の上に並べ、用意されている棒で、ほかのお客の品物と区別しておきます。そこからは店の人が金額を登録し、紙袋に入れてくれ、レシートにより支払いをして帰るといのは日本と同じです。店の出入口は、回転式のステンレスの棒があり、一人ずつ通るようになっているところがあります。

日本のスーパーでは、裏の方へいくとダンボールや発砲スチロールの空き箱が山になっていますが、そのようなことはないようです。帰国準備のため空き箱をもらいにいったのですが、なかなかもらえなかったようです。いたずらや犯罪の防止のため



に、空き箱、不用品といえども、絶対に外に置くことは慎んでいるのではないのでしょうか？

駐車場は完備していますが、混み合う安いスーパーでは、いつも空くのを待っている車を見かけます。

しかしレジが混んでいても、駐車場が混んでいても、あまり焦った様子はありません。こんな光景がありました。レジに数人のお客が並んでいました。そのレジの係りの人が突然作業を中止して、席を離れてしまったのです。休憩時間になったのかすぐには帰ってきませんでした。すると並んでいたお客は、日本でしたら文句をいうか、隣のレジへ移るだろうと思いますが、並んでいたお客はそのまま待っているのです。隣のレジへ移れば少しでも早く支払いを済ませて帰れるのに…。

交差点の車の譲り合いもごく自然に行われ、強引に割り込まなくてもすぐに入れてくれます。高速道路、フリーウェイ以外ではあまり飛ばしている車は見かけません。国も、物も、人の心もビッグなのではないでしょうか。 (おわり)

#### トピックス 茂木 忠さん 四市町グランドゴルフ大会で準優勝！

11月19日(日)に藤岡市庚申山運動公園で藤岡市、尾島町、そして埼玉県本庄市と神川町の四市町代表200名(尾島町からは40名)の参加で開催された上記大会で、茂木 忠さんは3ゲーム合計52打(16・19・17、ホールイン2、バーディ14)という好成績で、堂々と準優勝を果たしました。

#### 事務局から

① 本紙郵送の封筒が変わりました。

「MELON」の配布をやめて「馬電菱の実会だより」だけの郵送になってからは、組合の封筒を使用していましたが、毎月のことでもありますので、菱の実会専用の封筒を作りました。そしてこの1月号からの郵送に使用し始めました。

② 本紙の発行日が毎月第一月曜日頃のため、同じ日になってしまうカラオケ愛好会の開催予定のお知らせが掲載しにくくなってしまいましたが、2月は5日、3月は4日のいずれも第一月曜日に開催しますので、ぜひご参加を！

#### 編集後記

●3回続いた宍倉さんの「アメリカ旅行記」は今月号で終了となりました。短い期間とは言え、ただの観光旅行と違って、実際の生活体験が語られていて興味をもって読まさせていただきました。

最近日本でも「規制緩和」や「内外価格差」が言われますが、生活に対する合理的な態度については、我々日本人ももっと学ぶべきことが多いと感じました。

●今後も会員の皆さんからの投稿を歓迎いたします。それがこの会報の充実につながりますのでよろしくお願いいたします。 (下山 順一郎)

発行 発行責任者 斎藤 慶蔵 三菱電機労働組合群馬支部  
1996-1-7 No.33 編集「菱の実会だより」編集委員会 電話 0276-52-3874